

令和2年度 測量士試験 問題と解答 午前 No16 (地形測量)

<R02-No16 : 地形測量 : 問題>

次の文は、公共測量における地上レーザスキャナを用いた地形測量及び三次元点群データ作成について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 地上レーザスキャナから同じ水平距離内においては、上り斜面に向けて観測を行った場合より下り斜面に向けて観測を行った場合のほうが、多くの観測点を得ることができる。
2. 地上レーザスキャナから見た放射方向の座標精度の悪化を補うためには観測点密度を高める必要があり、その方法として同一の場所から器械高を変えて観測することが有効である。
3. 地上レーザスキャナを用いた地形測量における数値図化では、オリジナルデータから地形、地物などの座標値を取得し、数値図化データを記録する。
4. 地上レーザスキャナを用いた三次元点群データ作成においては、地上レーザスキャナを用いて観測した三次元観測データから地形を捉えられなかった点を除去する必要がある。
5. 地上レーザスキャナを用いた三次元点群データ作成においては、反射強度データを使用する必要はない。